

# 令和2年度 学校経営計画書(案)

総社市立清音小学校 校長 横溝 龍一

## 1 そうじゃ教育大綱

○総社を愛す子供

○心優しい子供

○礼儀正しい子供

## 2 本校のミッション(使命, 存在意義)※学校教育目標を踏まえた, 児童に対する使命(存在意義)

- 確かな学力と豊かな人間性を身に付け, たくましい心身をもつ児童を育成する。
- 家庭や地域と連携しながら, 教職員が力を合わせて信頼される学校づくりを推進する。

## 3 内外の環境分析

### (内部環境)

#### 「強み」

- ・児童は明るく素直で気持ちのよい挨拶をすることができる。
- ・靴をきちんと脱いで, 靴箱にそろえることができる。
- ・優しく, 言われたことに一生懸命取り組むことができる児童が多い。
- ・教職員に笑顔がある。同僚性もある。
- ・下校時の問題については, タイムリーで的確な対応で改善に向かっている。
- ・支援講師や支援補助員の支援が得られる。
- ・加配教員や教師業務アシスタントが配置されている。

#### 「弱み」

- ・自己肯定感が低い児童がいる。
- ・不登校傾向にある児童が複数学年にいる。
- ・特別支援学級は, 4クラス21名で, 弱視児童や重度ダウン症児童, 教室で落ち着いて学習することが困難な児童等がいる。通常学級にも特別な支援を要する児童が多く在籍している。
- ・学力が, 学年が上がるにしたがって2極化する傾向が見られ, 全国平均や総社市の平均に及ばない状況が続いている。
- ・メディアコントロールに課題のある児童が多い。
- ・新体力テストの得点は県平均に及ばない。
- ・若い教職員が増えていて, ベテラン教職員の経験が十分継承できにくい。

### (外部環境)

#### 「機会」

- ・多くの保護者や地域住民は, 教育熱心で学校教育に理解を示し, 協力的である。
- ・地域をあげて児童の安全な登下校を見守るとともに, 学習支援等ボランティア活動も盛んで, 校内の教育活動に参加するなど, 大変協力的である。
- ・地域は豊かな自然に恵まれている。
- ・校内にビオトープ「いずみの森」があり, 自然に親しむことができる。地域の方々も大切にしている。

#### 「脅威」

- ・新型コロナウイルス感染拡大により昨年度末から臨時休業が続き, 学年によっては未履修の単元があったり, 新年度の臨時休業で学習の進度が遅れたりしている。例年実施していた各種行事等も中止または延期が予想される。
- ・教育に関心をもちにくく, 児童の生活習慣や家庭学習の習慣に支援が必要な保護者がいる。一方で逆に非常に過敏な保護者もいる。
- ・校舎, 施設等が老朽化している。

## 4 学校経営ビジョン(将来像, 目指す姿)

### 学校教育目標 「キラリ輝く清音っ子の育成」

#### 目指す清音の子ども像

- 思いやりのある子
  - ・だれにでも進んで気持ちのよい挨拶をする。・相手のことを考え, 優しく声を掛ける。
  - ・学級や学校のために進んで働く。
- 進んで学習する子
  - ・友達の考えを聞き, 自分と比べながら考える。・自分の考えをもち, 進んで発表する。
  - ・基礎学力を身に付け, 主体的に学ぶ。
- 健康でたくましい子
  - ・規則正しく生活する。・苦手なことにも挑戦する。・粘り強く最後までやり抜く。

#### 目指す教職員

- 子ども愛と使命感に燃える教職員
- 進取, 創造に富み, 日々研鑽に励む教職員
- 児童, 保護者, 地域住民, 同僚に信頼される教職員

## 5 本年度の学校経営目標・計画

- ① 心の教育の充実（思いやりのある子）（総社を愛す子供 心優しい子供 礼儀正しい子供）
  - ・登校班や縦割り班等を通して、児童の縦の関係づくりをすすめる。
  - ・SEL・道徳科の授業やピア・サポート活動を通じて、児童相互のつながりを大切にし、共に学び、活動できる学級集団づくりを進め、自己肯定感を高める。
  - ・時と場合に応じた挨拶や礼儀正しい言葉遣い、靴そろえについて引き続き指導する。
  - ・廊下を正しく歩き、黙って掃除ができるように指導する。
- ② 学力の向上（進んで学習する子）
  - 「岡山県・全国の学力調査で標準スコアに達する。」（学校経営アクションプラン）
  - 「家庭学習時間の達成率が各学年とも80%に達する。」（学校経営アクションプラン）
  - ・昨年までの校内研究の成果を生かし、学ぶ意欲をもち、共に伸びる児童の育成を図る。
  - ・朝学習を充実・活用して基礎学力の定着に努める。
  - ・自主学習を推進し、基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る。（一貫WESTの取組）
  - ・メリハリをつけた指導で、効率よく授業を進める。
- ③ 健康・体力づくり（健康でたくましい子）
  - 「新体力テストで各種目とも平均値に迫る。」（学校経営アクションプラン）
  - 「メディアコントロールの達成率が各学年とも80%に達する。」（学校経営アクションプラン）
  - ・外遊びや業間運動等を通じた体力づくりとともに、保健安全指導や給食指導や食育等を通じた健康な体づくりに努める。
  - ・教育相談を充実させ、迅速に児童の支援ができるようにする。
  - ・「早寝・早起き・朝ご飯」及びメディアコントロールを推進し、家庭と協力しながら基本的な生活習慣の定着に努める。（一貫WESTの取組）
- ④ 開かれた学校づくり（総社を愛す子供）
  - ・学校支援ボランティアの積極的な活用により、学習効果を高め、学校・家庭・地域の連携を深める。
  - ・地域の方々と協力して安全な登下校に努める。
  - ・学校便りやホームページ、オープンスクール、PTAの会等で学校の様子を知らせ、保護者や地域の方に信頼される学校づくりを行う。
  - ・学年・学級便り、連絡帳、電話、家庭訪問等で、家庭との連携を図る。
- ⑤ 働き方改革の推進
  - ・学校が担う業務や行事の精選に向けた取組を推進し、教育の質の向上を図りながら、教職員の働き方を改善・改革していく。
- ⑥ 法令の遵守
  - ・コンプライアンス研修を計画的に実施し、教職員の主体的な研修を進め、意識の向上を図る。
- ⑦ 校内チーム制
  - ・学校の教育課題への対応についてチームで取り組むことで、若手教職員と先輩教職員が関わり合い、諸課題の解決と人材育成を図る。（学年、学年団、プロジェクト、分掌等）
  - ・報告・連絡・相談を心掛け、互いに声を掛け合い、助け合う教職員集団を作る。
- ⑧ 校内環境の整備
  - ・修理整備の必要な施設設備については計画的に行う。
  - ・整理整頓を心掛け、効率的な校内環境を作る。

## 6 そうじゃ教育大綱を具現化するためのアクション

### 「総社を愛す子供」

- ・生活科、総合的な学習、社会科などで、総社市の自然、産業、文化財、施設などを取り上げ、地域のよさについて理解させ、関心と愛着を持たせる。
- ・学習支援ボランティアの活用を図り、地域の方々に支えられていることを実感させるとともに感謝の気持ちをもたせる。
- ・品格教育の目標を生かした月目標と週目標に基づき、10月に「ふるさと愛」について重点的に指導する。

### 「心優しい子供」

- ・「だれもが行きたくなる学校づくり」の取組を中心にして、SELやピア・サポート活動を通じて、優しく豊かな心を育てる。
- ・品格教育の目標を生かした月目標と週目標に基づき、「思いやり」「家族愛」「生命尊重」「友情」「感謝」について重点的に指導する。

### 「礼儀正しい子供」

- ・礼儀正しい言葉が使えるように指導する。
- ・委員会活動等を活用して児童が自主的に気持ちのよい挨拶や返事ができるようにする。
- ・教室移動は黙って移動し、話は目で聞くなど場に応じた行動ができるように指導する。
- ・掃除も黙ってすることができるよう徹底して指導する。
- ・委員会や各学級の係活動などを通して靴箱の靴を美しくそろえることができるようにする。
- ・品格教育の目標を生かした月目標と週目標に基づき、「あいさつ」「責任感」「正直」「礼儀」について重点的に指導する。